



12月11～31日は 年末の交通安全市民総ぐるみ運動

ID 1003497

☎生活安心課 ☎(632)2264

12月11～31日に、年末の交通安全市民総ぐるみ運動を実施します。この機会に、改めて交通事故防止への意識を高め、交通事故を未然に防ぎましょう。

■運動の重点事項

- ▼子どもと高齢者の交通事故防止。
- ▼飲酒運転などの根絶。
- ▼自転車などのヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底。
- ▼「ライト4運動」と「原則ハイビーム」の推進。

■自転車による交通事故防止

自転車を利用するときは、下記の「自転車安全利用五則」を守り、安全に利用しましょう。また、歩行者やドライバーも、自転車の交通ルールを知ることによって交通事故を予防しましょう。

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行。歩道は例外、歩行者を優先
 - 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
 - 3 夜間はライトを点灯
 - 4 飲酒運転は禁止
 - 5 ヘルメットを着用。 ※同乗者も含め自転車を利用するすべての人のヘルメット着用が努力義務となりました。自転車利用時は、ヘルメットを着用しましょう。
- ▼子どもの交通事故防止 保護者は、子どもから目を離さず、急な飛び出しなどをしないよう十分注意し

みましょう。

- ▼飲酒運転は、絶対にしない・させない 年末年始は、忘年会や新年会など飲酒の機会が増える時期です。「お酒を飲んだら運転しない」「お酒を飲んだ人に車を運転させない」を徹底しましょう。
- ▼ライト4運動 「見落とし」や「発見の遅れ」を防止するため、午後4時には車の前照灯を点灯しましょう。

■身体機能測定器体験会

- ▼日時 12月19日(火)・20日(水)、午前9時～午後4時。
- ▼会場 生活安心課(市役所2階)。
- ▼内容 身体機能測定器を使って自分の反応速度を測定し、安全運転などについて考える。
- ▼対象 高齢ドライバー(運転免許証を持っていない人も体験できます)。



■交通安全に関する啓発ポスター展示

- ▼期間 12月18～22日。
- ▼会場 市役所1階市民ホール。
- ▼内容 市内の小学4～6年生を対象に、9月に行った「交通安全に関する啓発ポスターコンクール」の入賞作品25点を展示。



12月1日は世界エイズデー 知っていますか レッドリボン

ID 1004526

☎保健予防課 ☎(626)1114

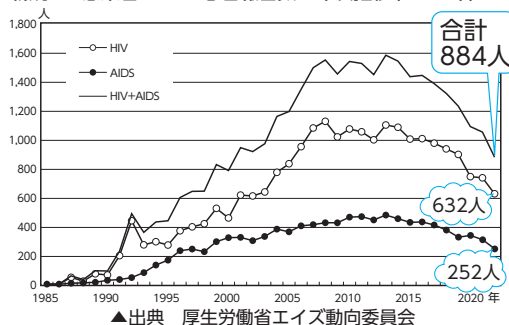
世界エイズデーは、WHO(世界保健機関)が制定し、世界レベルでエイズのまん延防止と感染者・患者に対する差別や偏見の解消を目指しています。

■エイズ(AIDS)ってどんな病気

エイズは、HIVウイルスに感染することで、体を病気から守る機能(免疫)が破壊される病気です。HIV感染後、自覚症状がない時期が数年続き、平均5～10年でエイズを発症するといわれています。

2022年の1年間に新たに報告されたHIV感染者とエイズ患者は、合わせて884人です(右のグラフ参照)。

新規HIV感染者・エイズ患者報告数の年次推移(2022年)



■病気をコントロールできる時代

現在の治療では、体内のHIVを完全に除去する方法はありませんが、エイズ発症前から適切な治療をすることで、症状の進行を抑えることができます。まず検

査を受けてみるのが、最も重要です。

■検査を受けてみようと思ったら

- 1 電話または市☎で検査日時を確認。検査は要予約。
- 2 当日、直接、会場へ。問診・採血をします。
- 3 即日検査は当日、通常検査は約1週間後に結果が出ます。検査について、詳しくは、47ページをご覧ください。

■保健所(竹林町)で世界エイズデー休日・即日検査

- ▼日時 12月9日(土)午後1時30分～3時。
- ▼内容 HIV抗体・梅毒検査(即日検査のみ)。
- ▼定員 先着15人(予約制)。
- ▼申込方法 電話または市☎に必要事項を入力。
- ▼その他 毎月、エイズ(HIV)検査を行っています。詳しくは、47ページをご覧ください。

■エイズに対する理解と支援を

レッドリボンは、「エイズに偏見を持っていない、エイズと共に生きる人々を差別しない」というメッセージを表す赤いリボンです。この機会にエイズについて考えてみませんか。



▲レッドリボン